



Press Release

オルガノ株式会社 〒136-8631 東京都江東区新砂 1-2-8
問合せ先 機能商品本部 機能商品事業部 薬品部 山根 TEL.03-5635-5214
経営統括本部 経営企画部 竹井 TEL.03-5635-5111

2015年8月26日

RO 膜処理向け安定化次亜臭素酸系スライムコントロール剤の NSF 認証を取得 ～安全性の高い RO 膜用スライムコントロール剤の拡販を推進～

オルガノ株式会社は、2014年7月に販売を開始した RO 膜処理向け安定化次亜臭素酸系スライムコントロール剤「オルパージョン E2661」について、公衆安全衛生の分野で国際的に認められた第三者認証機関である NSF International より、国際的な安全衛生規格である NSF の認証を取得しましたのでお知らせいたします。

飲料水用薬品の NSF 規格は「NSF/ANSI Standard60-Drinking Water Treatment Chemicals」（以下、NSF60）に分類されており、オルパージョン E2661 についても NSF60 の認証取得となります。

今回の認証取得によりオルパージョン E2661 の安全性が国際的に認められたことから、今後国内はもとより海外の飲料用途向け海水淡水化分野や各種産業分野に向けて本製品の提案、販売活動を推進してまいります。

- * 認証登録名は「Orpersion E2661」です。
- * オルパージョン E2661 は、「水道用薬品類の評価のための試験方法ガイドライン」（厚生労働省健康局水道課）に定められた水道用薬品の評価基準を満たしています。

【オルパージョン E2661 について】

RO 膜に関するトラブルの約 8 割が RO 膜のファウリングに因るもので、その原因物質としてはその大半が微生物とされています（バイオフィアリング）。したがってバイオフィアリングの防止が RO システムを効率的に運用するための主要なキーポイントとして挙げられています。

これまでの RO 膜処理向けの標準的なスライムコントロール剤である有機系殺菌剤は、一定の殺菌効果はあるものの、処理水質を悪化させたり、スライム洗浄効果に限界があるなどの課題がありました。また、無機系殺菌剤で塩素系酸化剤の代表例である次亜塩素酸塩は安価で高い殺菌力を有していますが、時間の経過とともに製品中で失活しやすく、さらには RO 膜を劣化させるという課題を抱えていました。その他に次亜塩素酸塩を安定化した結合塩素系酸化剤は、RO 膜を劣化させにくいという特長は有するものの、酸化力が低く殺菌効果が不足することからバイオフィアリングに対する効果が不十分でした。

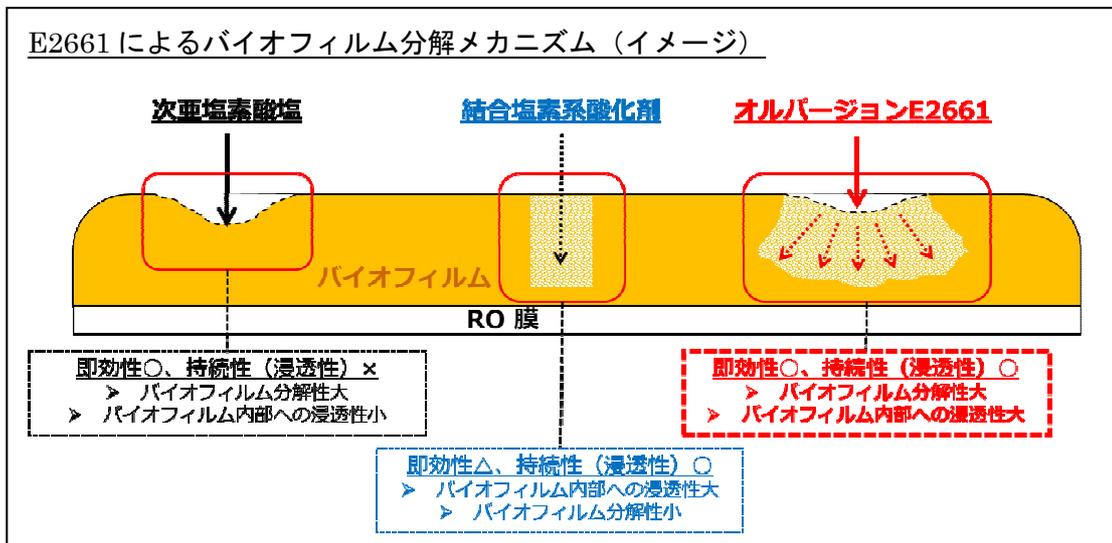
そのため、当社はこれらの既存薬剤の課題を解決する、安全で高い殺菌効果とスライム洗浄効果を併せ持ち、かつ RO 膜を劣化させにくいスライムコントロール剤であるオルパージョン E2661 を開発し拡販に努めてまいりました。

今回 NSF60 認証を取得したオルパージョン E2661 の主成分は、2014 年に当社が化審法（化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律）登録した安全性の高い新規酸化剤で、極めて高い殺菌能力に加え、従来の有機系殺菌剤で得られなかったスライム洗浄能力を有しながら、RO 膜を劣化させないという特長があります。また、次亜塩素酸塩系のようなバイオフィルムの分解性（即効性）と、結合塩素系酸化剤と同様のバイオフィルムへの浸透性（持続性）を併せ持つことで効果的な RO 膜処理が可能です。

種々の特長を有するオルパージョン E2661 は販売開始以来、半導体及び液晶製造工場の超純水製造設備や排水回収設備等の RO 装置向けに採用実績を伸ばしております。

E2661 導入メリットとして、その安全性（薬剤及び処理水質）に加え、RO 膜寿命の延命化や RO 装置を停止させての定期的な CIP*洗浄頻度の削減（あるいは不要化）を実現でき、連続運転の実現とメンテナンスコストの低減が期待できます。

* CIP : Cleaning in Place（定置洗浄）の略で、設備を分解することなく自動洗浄するシステム



RO 膜へのダメージ	
次亜塩素酸塩（従来の無機系酸化剤）	大
オルパージョン E2661	小

【今後の取組み】

当社では今回の NSF60 認証取得を機に、各種産業に向けたオルパージョン E2661 の提案活動を推進してまいります。特に飲料用途向けの海水淡水化分野及び飲料・食品、ファーマ等の各産業分野を中心に、RO 膜処理が広がる国内外の市場において拡販を進め、2016 年度 5 億円、2018 年度 10 億円の売り上げを目指します。

以上

※プレスリリースの内容は発表時のものです。予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。